

農業委員会事務局

(1) 農業委員会事務局予算のポイント

○予算編成にあたっての背景・課題

◆予算編成にあたっての背景・課題

生産緑地の管理指導、相続税納税猶予制度の啓発活動を行うことにより、農地が保全されています。また、農地法等の法令に基づき、農地の利用関係の調整を行うことにより農業経営が健全に保たれています。

2016年4月、農業委員会等に関する法律の一部改正法が施行され、農業委員の選出方法が選挙制から市長による任命制へ変更となります。さらに、農業委員会の重点業務として、農地利用の最適化の推進が明文化され、新たにこの業務を推進するために、農地利用最適化推進委員が設けられます。

今後はさらなる農地利用の最適化の推進及び、農業従事者への農地法及び生産緑地制度等の周知が課題となっています。

◆主な事業費の説明

農業委員14人、農地利用最適化推進委員6人の報酬を計上しています。

(2) 2016年度 農業委員会事務局予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	2016年度	2015年度	比較	事業名
6	農林費				
	1 農業費				
	1 農業委員会費	13,939	13,961	△ 22	委員会運営費
	合 計	13,939	13,961	△ 22	

※職員人件費は除いています。

農業委員会事務局予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2016年度	13,939	0	184	0	283	13,472
2015年度	13,961	0	189	0	281	13,491
比 較	△ 22	0	△ 5	0	2	△ 19

(3) 事業別支出科目一覧

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
6	1	1	農業委員会費		13,939
			02 委員会運営費	農業委員会事務局	13,939
			農業委員報酬		12,528
			費用弁償		42
			普通旅費		39
			特別旅費		31
			交際費		30
			消耗品費		58
			印刷製本費		198
			速記・記録作成委託料		1
			代執行委託料		1
			研修負担金		30
			体験農業実行委員会負担金		60
			東京都農業会議負担金		857
			南多摩地区農業委員会協議会負担金		64

(4) 事業の説明

一般会計

		款 6 項 1 目 1 農業委員会費				
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2016年度	13,939	0	184	0	283	13,472
2015年度	13,961	0	189	0	281	13,491

2 委員会運営費 13,939 千円

担当 農業委員会事務局 予算書 225 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	184	0	283	13,472

農業生産力の増進及び、農業経営の合理化を図るため、農地利用の最適化を推進するとともに、各種の農業振興・普及施策を実施します。

主な事業費	農業委員・農地利用最適化推進委員報酬	12,528千円
	東京都農業会議負担金	857千円
	体験農業実行委員会負担金	60千円

主な特定財源	国有農地管理事務費(都)	184千円
	農業者年金業務取扱費	189千円
	農業諸証明手数料	92千円



<体験農業>田植えの様子

